

事業所名

子育て広場のびのびパレット

児童発達支援プログラム（公表）

作成日

2024年

10月

24日

法人（事業所）理念		●一人ひとりの個性に寄り添う丁寧な支援 ●誰にもやさしいところ豊かなコミュニティの形成					
支援方針		発達支援では、子どもに必要な基礎の力となる、「健康・生活」、「運動・感覚」、「認知・行動」、「言語・コミュニケーション」、「人間関係・社会性」を育みます。家族支援では、家族が安心・安定した子育てを行うことができるよう、家族のさまざまな負担を軽減していくための物理的・心理的支援を行います。地域支援では、障がいのある子どもが、利用する児童発達支援だけでなく、生活する地域でも適切な支援を受けられることを目的として、保育所や地方自治体などと連携していきます。					
営業時間		8時	30分から	17時	00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	●健康状態の維持・向上（健康増進のための散歩等、体力向上を目的とした運動（屋外遊びなど）口腔体操（早口言葉））●基本的生活習慣や生活スキルの獲得（健康増進や体力向上を目的とした粗大運動、トイレトレーニング、手の洗い方、食器の使い方等）●調理活動による食育（季節の食材を使った調理活動を通じた食育）					
	運動・感覚	●姿勢・動作・運動機能の向上（体幹や姿勢保持のためのバランス運動（スリング、サーキットブロックを用いた運動、マット運動、トランポリン、しゃぼん玉など）リズム遊び●感覚機能の向上（様々な感触の素材を用いた製作活動、粘土、筆、鉛筆、ポスターペイント等、シーツプランコ、トランポリン、自然体験、園庭遊び、散歩●動作の補助手段の活用（補助便座使用、踏み台の使用）					
	認知・行動	●認知の発達と行動の習得（リズム楽器遊び、屋外遊び（公園、水遊び、季節探しなど）行動の切り替え、ストップが含まれる遊び（だるまさんがころんだ、椅子取りゲーム）●空間・時間、数等の概念形成の習得（視覚や空間を活用したビジョントレーニング（絵カード、輪くぐりゲーム、風船バレーなど）●対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得（ソーシャルスキルトレーニングこんなときどうする？、道路の渡り方、正しい道具の使い方等）					
	言語 コミュニケーション	●言語の形成と活用（言葉集めや連想ゲーム等の言葉遊び（文字タッチ、食べ物カルタなど））●言語の理解及び表出（絵カード、マッチングカード）●コミュニケーション手段の選択と活用					
	人間関係 社会性	●人間関係の形成（役割を持ったおままごとやお買い物などのごっこ遊び）●自己の理解と行動の調整（おままごとや見立て、模倣遊び）●集団活動への参加（ルールのあるレクリエーション）●社会的マナーの習得（ソーシャルスキルトレーニング（相手の表情を見る、物の貸し借りなど））皇徳寺福祉館、谷山北図書室、ふるさと考古歴史館へおでかけ					
家族支援		①鹿児島大学臨床心理研究科との共同研究で「子育て応援ペアレントトレーニング」を開催し子育て世帯の支援に取り組んでいる。②親子クッキング、茶話会、離乳所従交流会を通じて家族支援に取り組んでいる		移行支援		①就学教育相談会への参加 ②担当者会議の開催	
地域支援・地域連携		①障がいがある子どもと障がいがない子どもの地域スロベク交流（キッズスポーツチャレンジ）を毎月1回開催しインクルージョンの推進に取り組む。②地域ふれあいバザーやミニコンサートを開催し地域交流に取り組みインクルージョンの推進に取り組む。		職員の質の向上		年2回程程度のセミナーを開催し障がい児支援の質の向上に資するとともに事業者間の情報共有に取り組んでいる。2023年度は約200名の参加者を得た	
主な行事等		キッズスポーツチャレンジ、地域ふれあいバザー、ミニコンサート、パレットマルシェ、田植え体験交流会、芋掘り体験交流会、もちつき体験交流会、そば打ち体験交流会					